

TVスタンド
取扱い及び組立説明書

PDR-SUL1000BK/DW・SUL1200BK/DW

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
本製品を組み立てる前に、必ず別紙「安全上のご注意」と下記内容をご覧いただき、正しく組み立て・ご使用されますようお願い致します。

組み立て前にお読み下さい

- 軍手などで手を保護してから組み立ててください。
- 組み立ての際は、付属工具をお使いください。
- 組み立ての際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。
- 組み立て手順に従い、各部品をしっかりと固定してください。締め付け・かみ合わせが緩いと危険です。
- 組み立て時は床などを傷付けないよう、十分にご注意ください。
- 定期的にボルトやキャスターの締め直しを行ってください。緩んだまま使用されますと、転倒・崩壊の可能性があり、非常に危険です。

マーク一覧

注

このマークのある組み立ては、特に気を付けて行ってください。

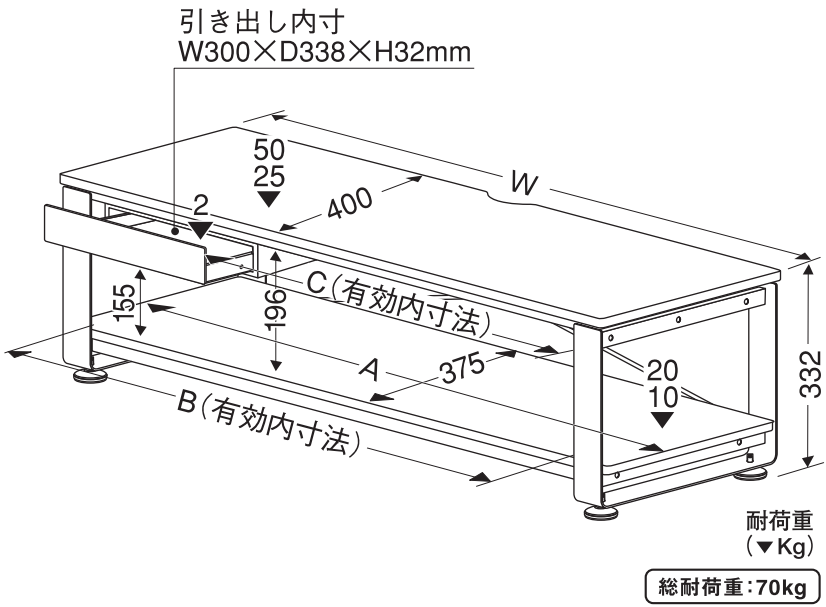
付属工具

2人以上で作業を行ってください。

組み立てに左右共通のパーツを使用します。

製品には万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

商品に関するお問い合わせは	●エレコム総合インフォメーションセンター TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012	受付時間 9:00～19:00	年中無休
---------------	--	--------------------	-------------



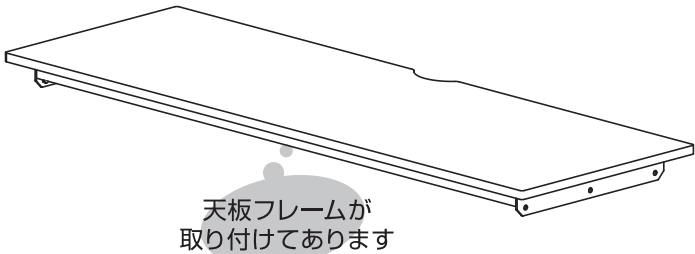
	W	A	B	C
PDR-SUL1000BK/DW	1000	990	868	505
PDR-SUL1200BK/DW	1200	1190	1068	705

- 総耐荷重**
製品に載せる機器等重量の合計が数値を超えないようにしてください
- 平均分布耐荷重**(図面中の上の数値)
天板・棚板全体に分布するように機器を配置するときの参考にしてください
- 中心付近耐荷重**(図面の下の数値)
載せる物の重量がこの数値以下なら、どこに設置してもまず問題はありません

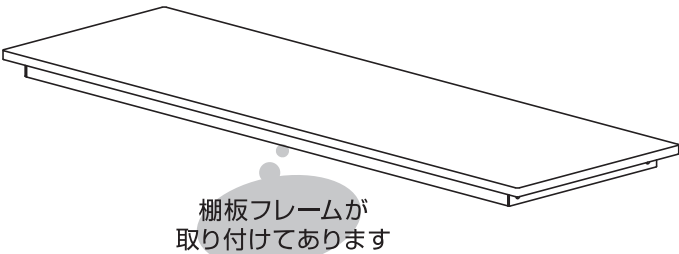
部品一覧

※組み立てを行う前に、以下の部材がすべて揃っているかご確認ください。

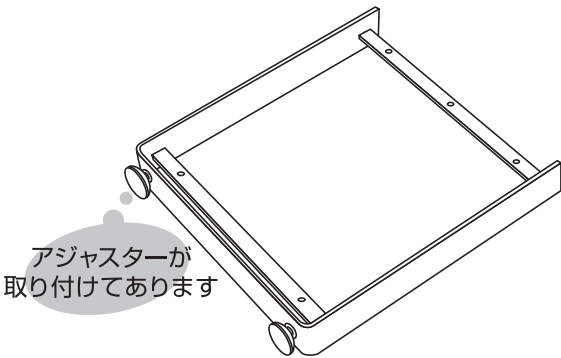
① 天板 1枚



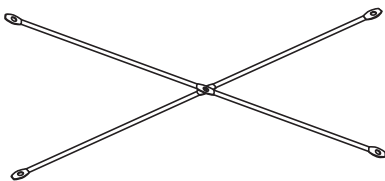
② 棚板 1枚



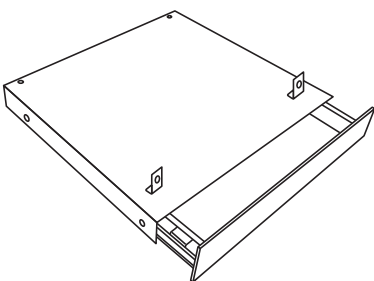
③ サイドフレーム 2枚



④ クロスバー 1本



⑤ 引き出し 1個



①

7本
(内1個は
予備です)

ボルト (M6×12)

②

11本
(内1個は
予備です)

ボルト (M6×25)

付属
工具
1本

六角レンチ

組立説明

※本製品はノックダウン式家具です。必ず組み立て手順、組み立て上の注意事項等の指示に従って組み立てを行ってください。
※床やラック本体を傷付けないよう、段ボールや防傷シートを敷くなどして組み立ててください。

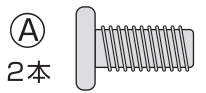
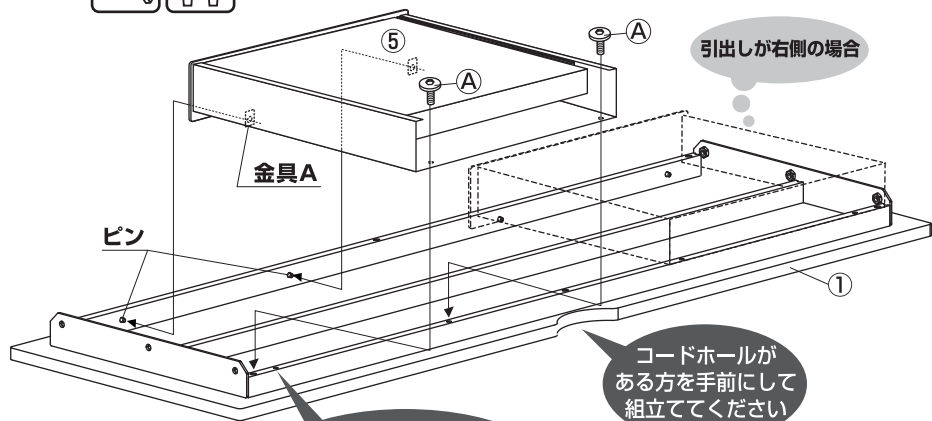
ご用意いただくもの



1

引出しを左右どちらに付けるかを確認してください。

- 天板①のピン部に、引出し⑤の金具Aを差し込みます。
- 引き出し後部の内側からボルトAで、付属の六角レンチを使って完全に固定させます。

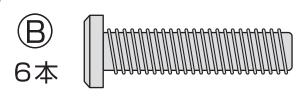
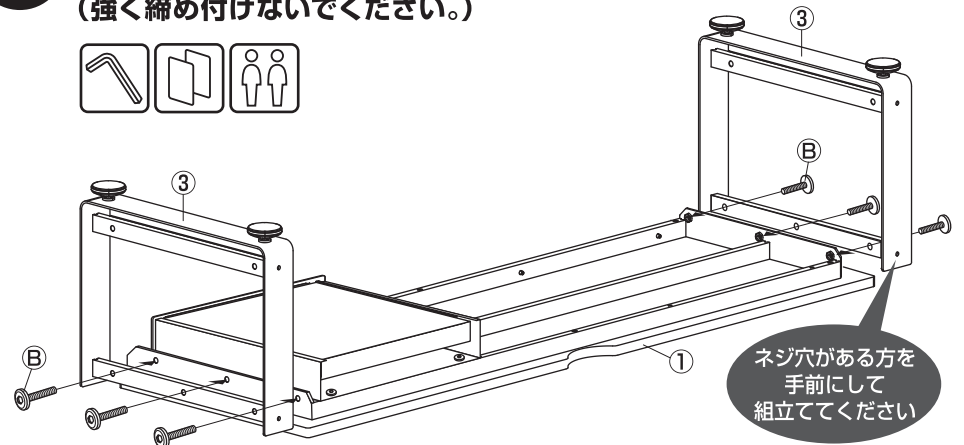


天板フレームが取り付けられています。ネジがゆるんでいる事があるので、六角レンチを使って締め付け、確認してください。

コードホールがある方を手前にして組立てください

2

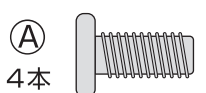
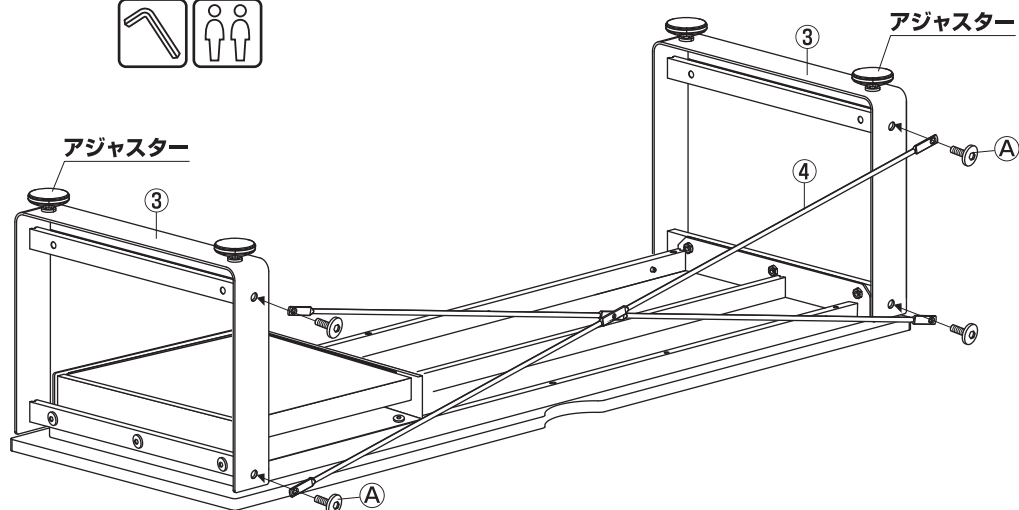
天板①にサイドフレーム③を、ボルトBで付属の六角レンチを使って仮止めします。
(強く締め付けしないでください。)



ネジ穴がある方を手前にして組立てください

3

- サイドフレーム③にクロスバー④をボルトAで付属の六角レンチを使って仮止めします。
(強く締め付けしないでください。)
- 4つのアジャスターを手で軽く最後まで締め付けてください。

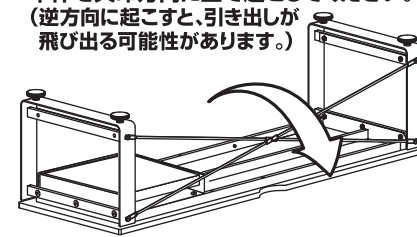


4

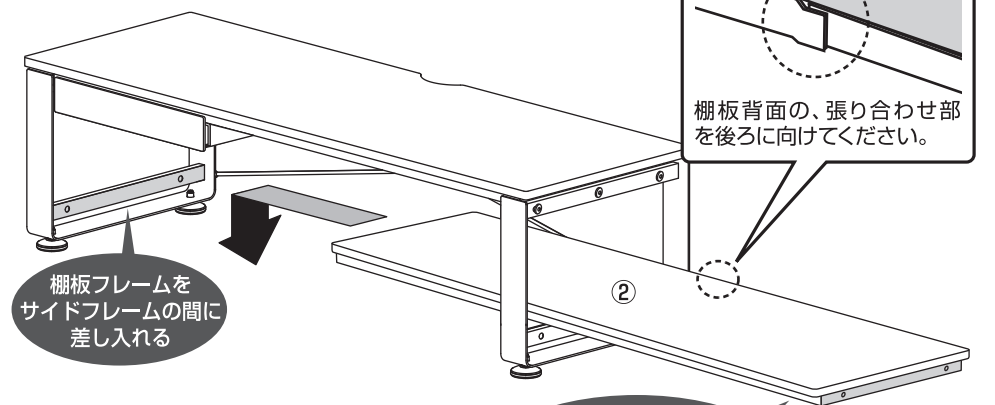
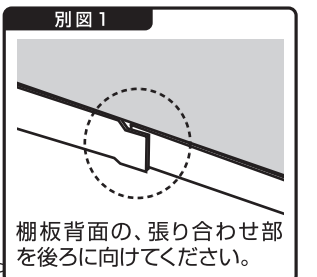
- 図のように本体を2人で立て起こします。
- 棚板②を図のように差し入れ、左右のサイドフレーム③の間に棚板フレームが入るように、差し入れてください。(別図1参照)



注 本体を矢印方向に立て起こしてください。
(逆方向に起こすと、引き出しが飛び出る可能性があります。)



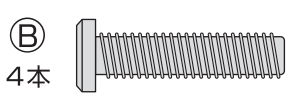
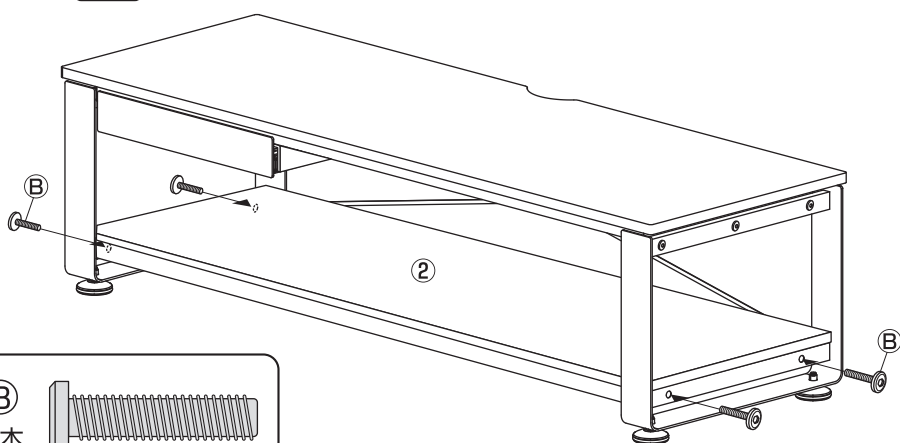
別図1



棚板フレームが取り付けられています。ネジがゆるんでいる事があるので、六角レンチを使って締め付け、確認してください。

5

- 棚板②をサイドフレーム③にボルトBで付属の六角レンチを使って仮止めします。
(強く締め付けしないでください。)
- ゆるく締め付けておいた全てのボルトを六角レンチを使用し、完全に固定してください。



使用上の注意

注 いずれの作業も、テレビなどの機器を上に乗せたままで行わないでください。

※移動の際は必ず2人で、左右のフレームを持って移動させてください。

※完成時、ガタつきがある時は、フレームの先端に取り付けてある4つのアジャスターで調節してください。

